

ふるさと
故郷

学校だより

No.24

夏休み！

有意義に過すべし

七月十八日に一学期の終業式を行いました。終業式では各学年の代表が一学期の振り返りを発表しました。頑張ったこと、できるようになったこと、もっと頑張りたいこと、それぞれに学級で話し合ったことを発表しました。子どもたちの話を聞いていると、たくさんがんばってたくさん成長したことがわかりました。

自分の時間がたっぷりある夏休み。自分の好きなこと、興味があることなどにのんびりかかわって、経験、体験を積んでほしいです。何が好きなのか、どんなことに興味があるのか、自分を見つめるだけでも良い時間となると思います。できた、できなかった、よかった、悪かった、そんなことは二の次で、まずはやってみよう。そうすればきっと有意義な夏休みになるはずです。



八月六日 平和学習

登校してきた子どもたちは、各教室で広島平和記念式典をテレビ視聴しました。八時十五分には黙とうし、広島市長の平和宣言、子ども代表の平和への誓いを、どの学年も静かに聞いていました。

一時間目は各教室で夏の友の平和教材を使って、原爆の恐ろしさ、平和の尊さについて学習しました。

二時間目は交流センターに移動して、南山田在住の伊藤妙子さんに、戦争遺児としての思いや当時の様子について、写真や新聞記事、お父様からの手紙をもとにお話ししていただきました。



潜水艦の通信士だったというお父様からの手紙には、派遣場所が次々と変わり、切迫した様子がうかがえました。貴重なお話をいただき、ありがとうございました。

図書借り換え

七月二十五日と八月六日に図書の借り換えを行いました。子どもたちは読み終わった本を返却し、新しい本を五冊ずつ借りました。

多くの子どもたちが夏休みのたっぷりな時間を利用して読書にいきなれていることは、学校としてもうれしいことです。

涼しい所で、本の世界に浸ってみるのもいいものです。



※公民館の掲示板に東飯田小フォトニュースを掲示しています。お立ち寄りの際には是非ご覧下さい。

※東飯田小学校のホームページでも情報を発信しております。是非そちらもご覧ください。

文責 校長 今永克明